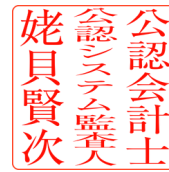


システム監査報告書

2024年12月1日

公認システム監査人 / 公認会計士 / 公認不正検査士 姥貝 賢次



目的：

本報告書は、ジュリエットAIシステムのデータ保護ポリシーに対する遵守状況を評価し、その結果を明示することを目的とします。この監査は、公認システム監査人によって行われました。

監査手順：

以下の項目について、システムの設定、コード、ログ、データベースを確認しました。

- AIへの入出力データの取り扱い
- APIの利用とデータ保護
- データ共有の禁止
- ユーザーの権利と責任
- データ保護措置

監査結果：

以下の結果が得られました。

- AIへの入出力データの取り扱い：
システムはAIへの入出力データを一切保持しておらず、AIモデルの開発、トレーニングまたは改善にも使用していません。
- APIの利用とデータ保護：
システムとOpenAI APIとの間の通信は適切に暗号化されています。また、APIを通じて送受信されたAIへの入出力データはジュリエットへは保持されていません。
- データ共有の禁止：
システムはAIへの入出力データを第三者と共有する機能を持っておらず、AIへの入出力データの共有は確認されませんでした。
- ユーザーの権利と責任：
システムの出力結果はユーザーが自由に使用、複製、配布、公開できる形式で提供されています。
- データ保護措置：
システムはAIへの入出力データを保持していないため、AIへの入出力データへのアクセス、訂正、削除の要請を受ける必要がありません。

結論：

ジュリエットAIシステムは、データ保護ポリシーに従って適切にAIへの入出力データを取り扱っています。現時点で改善が必要な項目は確認されませんでした。

以上